

第6回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭



11月4日、晴天で汗ばむほどの陽気の中、南相馬市鎮魂復興市民植樹祭が行われ、各地本代表者とともに参加してきました。森びとプロジェクトのインストラクターから植樹についての注意点や説明を受け、参加者で協力をして震災で犠牲となった方々への鎮魂と福島復興の願いを込めて十数種類の常緑広葉樹を中心に植樹をしてきました。

植樹から20年で立派な森になるということですが、森の特長は自然災害に強く、①津波の威力を弱め漂流物を食い止める。②火災時の延焼を防ぐ。③台風や豪雨でも倒れにくい。という役割があります。

地球温暖化による異常気象等、頻発する自然災害に対して、減災意識と危機感を今まで以上に持たなくてはなりません。



震災の経験や教訓を後世に継承していくために

12地本一体となって取り組んでいきましょう！

